

平成22年度 学校脊柱側わん症検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会

委員長	司馬	立	(静岡市静岡医師会)
委員	井上	慶三	(沼津医師会)
	杉山	達郎	(田方医師会)
	鈴木	正之	(志太医師会)
	林	卓司	(浜松医師会)
	木佐森	茂樹	(磐田市医師会)
	森山	明夫	(静岡県整形外科医会)
	滝川	一晴	(静岡県立こども病院)
	高倉	信孝	(静岡県医師会)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html>

平成22年度 学校脊柱側わん症検診集計によせて

平成22年度の脊柱側わん症検診結果の集計がまとまりましたのでご報告いたします。

本年度も以前と特に大きな変化はなくコブ角20度を超える者は小学校では207,968名中24名、中学校では99,273名中124名でありました。この数字を詳しく見てみますと、多くが浜松市、静岡市といった大都市において検出されております。これは、児童・生徒数が多いことを考えれば当然と考えられるかもしれませんが、しかし、側わん症の発生率に地域差はないことを考えれば、他の地区のデータを見たとき児童・生徒数から見てこれらの大都市の20～30%が検出されてもおかしくない地区がいくつも見られます。これらの結果は、側わん症患者の見落としを示唆するものであり、近年、側わん症検診の見落としに対する訴訟が各地で起こっている現実を考えると憂慮すべき事態と考えます。

見落としの予防には、シルエッター法やモアレ法といった検診用に開発された機器を用いる方法が最も優れているといえますが、予算等の関係で学校医、養護教諭による直接検診に頼らざるを得ない地区が大半であると思われます。したがって、これらの方々にこの検診の重要性について改めて周知する必要があると思われます。学校健診は学校保健安全法により行われている事業であり、その責任は各教育委員会にあることは明白であります。しかしながら、側わん症検診について教育委員会より、子どもを裸にして、子どもが嫌がる検査を何故やるのかといった驚くべき発言がなされているのを耳にすると、医師会によりとりまとめられた検診のデータが各教育委員会の責任者の目の届かぬところにあることは容易に想像できます。

側わん症検診の充実のためには、医師会のみでなく、教育委員会、児童・生徒の保護者の強い連携が必要なことは論を待ちません。今後関係各位の理解と協力を切に願う次第であります。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会

最近5年間の集計結果の推移

		検査人員	2次異常者数	20度以上者数
小学校	18年度	209,729名*	114名 (0.05%)	男 5名 女 16名 計 21名
	19年度	211,474名	102名 (0.05%)	男 5名 女 14名 計 19名
	20年度	212,092名	101名 (0.05%)	男 4名 女 26名 計 30名
	21年度	210,710名	95名 (0.05%)	男 3名 女 16名 計 19名
	22年度	207,968名	111名 (0.05%)	男 3名 女 21名 計 24名
中学校	18年度	99,156名	319名 (0.32%)	男 8名 女 82名 計 90名
	19年度	100,945名	363名 (0.36%)	男 9名 女 94名 計103名
	20年度	100,832名	313名 (0.31%)	男 3名 女104名 計107名
	21年度	100,244名	387名 (0.39%)	男10名 女128名 計138名
	22年度	99,273名	410名 (0.41%)	男12名 女112名 計124名

*過去に報告した小学校の平成18年度検査人員に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

誤) 214,802名 → 正) 209,729名

平成22年度脊柱側わん症検診 集計結果

〈小 学 校〉

郡市医師会	1次検診			2次検診				2次検診の内訳										検診未受診者のうち、以前より治療中の児童数		
	検査人員 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側わんの部位			側わんの度		構築性側わんの種別			20度以上				
								胸椎	胸腰椎	腰椎	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	男子 人数	女子 人数		男子 人数	女子 人数
賀 茂	3,349	2	0.06	2	2	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
田 方	6,191	30	0.48	30	17	1	0.02	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊 東 市	3,196	4	0.13	4	4	1	0.03	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
熱 海 市	1,337	6	0.45	6	5	2	0.15	1	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1
御殿場市	6,725	14	0.21	13	13	1	0.01	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
三 島 市	6,249	56	0.90	56	46	8	0.13	3	5	0	8	0	5	0	3	0	0	1	1	
沼 津	18,382	123	0.67	122	109	13	0.07	3	10	0	9	4	11	0	1	0	4	0	0	
富 士 市	15,339	140	0.91	140	104	7	0.05	4	3	0	7	0	6	1	0	0	0	0	1	
富士宮市	7,801	50	0.64	49	42	9	0.12	2	6	1	8	1	8	1	0	1	0	0	1	
庵 原 郡	1,072	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
静岡市清水	11,545	11	0.10	10	10	4	0.03	2	2	0	2	2	3	1	0	0	2	0	1	
静岡市静岡	23,958	62	0.26	60	53	12	0.05	2	10	0	10	2	8	0	1	0	2	1	3	
焼 津 市	6,936	9	0.13	9	9	2	0.03	1	1	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1	
志 太	9,408	3	0.03	3	3	2	0.02	0	2	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	
鳥 田 市	4,305	17	0.39	16	16	1	0.02	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	
榛 原	6,698	13	0.19	13	13	4	0.06	0	4	0	2	2	3	0	1	1	1	0	0	
小 笠	10,489	12	0.11	12	12	3	0.03	1	2	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	
磐 周	8,108	10	0.12	10	9	3	0.04	3	0	0	2	1	3	0	0	0	1	0	0	
磐 田 市	8,874	8	0.09	8	8	2	0.02	1	1	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	
浜 松	34,496	348	1.01	348	291	32	0.09	13	18	1	24	8	32	0	0	0	8	0	0	
浜 名	5,254	20	0.38	20	18	4	0.08	1	3	0	3	1	3	0	1	1	0	0	0	
浜 北	5,485	37	0.67	37	27	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
引 佐 郡	2,771	1	0.04	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	207,968	976	0.47	969	812	111	0.05	38	70	2	87	24	96	3	7	3	21	4	10	

- 注) (1) ③の数値は、①1次検診検査人員に対する②1次検診異常者数の比率(%)。
 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査人員に対する④2次検診異常者数の比率(%)。
 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
 (4) ④2次検診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。

平成22年度脊柱側わん症検診 集計結果

〈中 学 校〉

郡市医師会	1次検診			2次検診				2次検診の内訳										検診未受診者のうち、以前より治療中の生徒数	
	検査人員 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側わんの部位			側わんの度		構築性側わんの種別			20度以上			
								胸椎	胸腰椎	腰椎	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	男子 人数	女子 人数		男子 人数
賀 茂	1,708	3	0.18	3	2	2	0.12	1	1	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0
田 方	3,423	15	0.44	15	11	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
伊 東 市	1,748	8	0.46	8	6	5	0.29	2	2	1	4	1	3	0	2	0	1	0	0
熱 海 市	760	1	0.13	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御殿場市	3,046	7	0.23	6	6	2	0.07	1	1	0	2	0	2	0	0	0	0	1	0
三 島 市	3,019	85	2.82	85	66	26	0.86	5	20	1	20	6	26	0	0	0	6	0	0
沼 津	8,780	197	2.24	195	171	62	0.71	17	38	7	46	16	49	5	5	0	16	3	18
富 士 市	7,555	69	0.91	69	55	22	0.29	10	11	1	9	13	21	1	0	5	8	0	2
富士宮市	3,893	29	0.74	28	18	8	0.21	5	3	0	2	6	7	1	0	0	6	0	4
庵 原 郡	553	17	3.07	17	10	5	0.90	2	3	0	3	2	4	1	0	0	2	0	0
静岡市清水	5,787	124	2.14	120	110	56	0.97	9	44	3	42	14	48	6	0	0	14	0	5
静岡市静岡	11,005	298	2.71	295	223	98	0.89	23	71	2	73	25	90	2	1	1	24	0	23
焼 津 市	3,103	107	3.45	107	80	27	0.87	5	20	2	21	6	27	0	0	1	5	0	0
志 太	4,498	32	0.71	32	19	10	0.22	1	8	1	7	3	10	0	0	0	3	0	0
鳥 田 市	1,942	3	0.15	3	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
榛 原	3,525	14	0.40	13	7	2	0.06	1	1	0	1	1	2	0	0	0	1	0	4
小 笠	5,014	9	0.18	9	6	5	0.10	2	3	0	3	2	5	0	0	0	2	0	1
磐 周	3,804	6	0.16	6	6	3	0.08	0	2	0	2	0	3	0	0	0	0	0	1
磐 田 市	4,054	36	0.89	36	32	5	0.12	5	0	0	1	4	5	0	0	0	4	0	1
浜 松	15,878	501	3.16	499	365	57	0.36	29	27	1	42	15	55	2	0	4	11	1	4
浜 名	2,344	28	1.19	28	25	8	0.34	4	3	1	4	4	8	0	0	1	3	0	2
浜 北	2,404	17	0.71	17	15	5	0.21	3	2	0	1	4	5	0	0	0	4	0	0
引 佐 郡	1,430	7	0.49	7	7	2	0.14	0	2	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0
合 計	99,273	1,613	1.62	1,599	1,241	410	0.41	125	262	20	285	124	374	18	8	12	112	5	66

- 注) (1) ③の数値は、①1次検診検査人員に対する②1次検診異常者数の比率(%)。
 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査人員に対する④2次検診異常者数の比率(%)。
 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
 (4) ④2次検診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。